

学 校 名	立川市立立川第三中学校区 (立川第三中学校・第三小学校・第六小学校・第七小学校)
コーディネーター数	8人
ボランティア数	500人

活動の概要

主な活動内容は以下のとおり

- 放課後・土曜日等の学習支援 長期休業中の学習支援や英語検定の実施
- 地域と学校の連携事業 地域の特性に応じた防災教育や学校行事との連携の支援
- 地域行事に関わる活動 児童・生徒が地域行事(祭等)へ参加するための連絡・調整
- 地域人材育成 キャリア教育のゲストティーチャーや職場体験実習先の紹介・調整
- 郷土学習 ゲストティーチャーを招いた市民科授業の実施
- 部活動(クラブ)指導 部活動指導員の紹介
- その他

- (学習支援・授業補助) 体力テストや授業の見守り
ボランティア募集、生活科・総合的な学習の
時間の補助(野菜・花育・米作りなど)、下校
時の見守りや校外学習への引率
- (学校行事) 運動会等、学校行事における他団体と
連携した活動



コーディネーターの役割

学校から寄せられた上記のような要望を受け、各活動に適した人材や団体と連絡・調整し、学校と地域の人材や団体をつなぐ役割をしている。

活動上の工夫や配慮等

学校とコーディネーターの連携が上手くいくよう、月に1回程度、学校・PTA・コーディネーター等で打ち合わせの時間を設けることで、計画的に事業を進めていくことが出来ている。人材確保の面ではコーディネーターが地域の大学生に声をかける、青少健や民生児童委員などと連携する、地域に参加申込書付きのプリントを配布するなどの工夫をしている。

活動の成果や感想 (実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など)

学校からは「地域との関係が安定して学校から発信できるようになった。」「担任教師にはない、専門性のある方々が子どもたちを指導し、高いレベルでの授業ができています。」「学校教育の充実を図ることができた。保護者の協力が一層豊かになった。」 コーディネーターからは「月1回の連絡会により、学校の様子や支援が必要なところがよく分かり、活動を行う上でも役立っている。」「これまでは学校やPTA、保護者との連携が希薄と感じていたが、本部事業を実施して意見交換するなど大変有意義に感じている」等の意見がある。